

パチンコ・パチスロプレイヤー調査2020 調査結果(遊技参加人口)のお知らせ

このたび株式会社シーズ(本社:東京、代表取締役 森澤明)は、株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所および株式会社アミューズメントプレスジャパンと共同で「パチンコ・パチスロプレイヤー調査2020」を実施いたしました。つきましては、本年度の調査の中から各項目ごとにパチンコ・パチスロプレイヤーの動向について調査結果をお知らせ致します。

【調査名】パチンコ・パチスロプレイヤー調査2020

■遊技参加人口(結果要点) ※データは次頁以降をご確認下さい。

年1回以上の全体の遊技参加者は約1,021万人となり、1998年の約2,842万人をピークに1/3程度まで減少している。

年代別の参加率では、2013年以降からすべての年代において1割前後で推移しており、参加人口は現状維持となっている。

遊技別では、パチンコ参加人口は約894万人、パチスロ参加人口は約718万人となった。パチスロの参加人口はパチンコと比べると減少は緩やかになっている。

また、パチスロの参加人口が微増した要因は、2019年3月に発売された大都技研の6号機「Re:ゼロから始める異世界生活」が若者の遊技動機に繋がったことや、旧基準5号機の打ち納め層が増加したことなどが考えられる。

【企画・実施】

株式会社シーズ・株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所・株式会社アミューズメントプレスジャパン

今回公開したデータの性年代や年度推移、その他詳細な調査結果をまとめた「パチンコ・パチスロプレイヤー調査2020」の書籍発刊は、2020年5月下旬を予定しております。

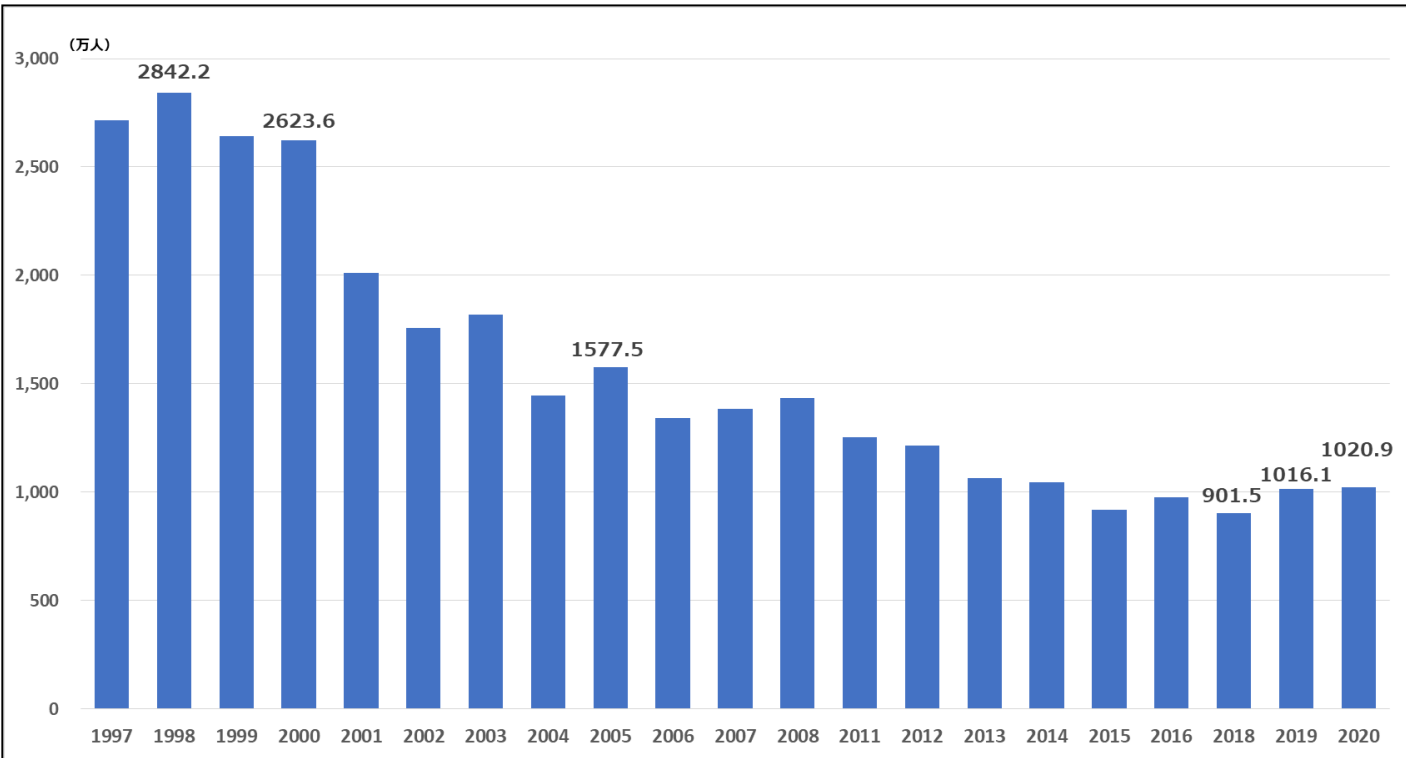
【本件に関するお問合せ先】

株式会社シーズ シーズリサーチ 担当: 杉本

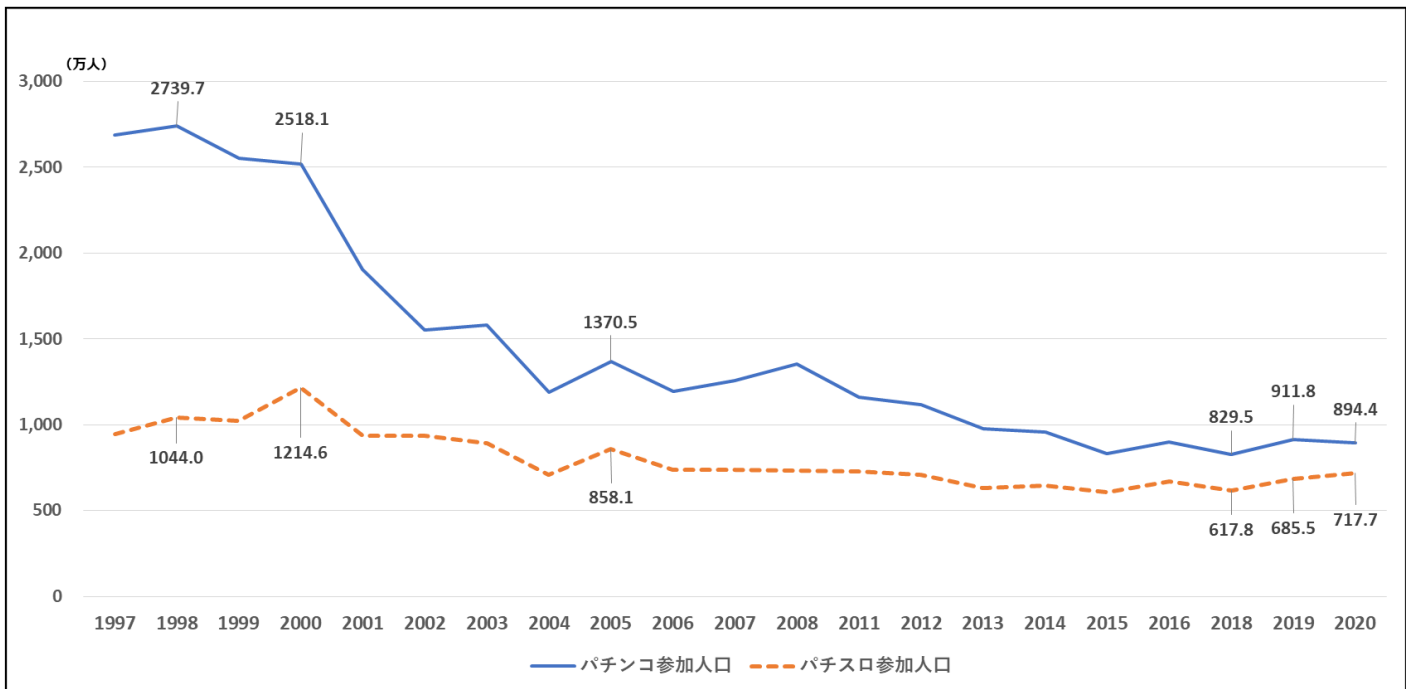
TEL: 03-6806-0548 FAX: 03-6806-0563 MAIL: sugimoto@sees.co.jp

【パチンコ・パチスロプレイヤー調査2020 調査結果②】

参加人口の推移



遊技別参加人口の推移



年代別参加率の推移

